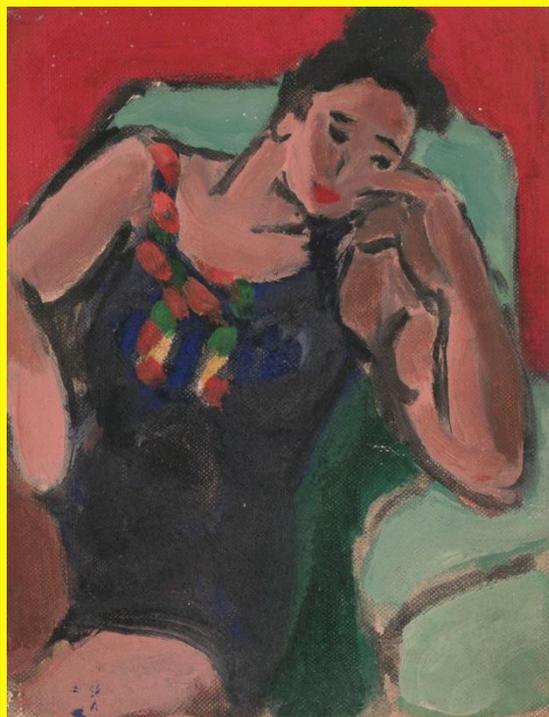


さまざまな道程

寄贈作品に見る
中村研一の姿



■ 展 覧 会 概 要 ■

展览会名：

所蔵作品展「開館 10 周年記念 さまざまな道程
—寄贈作品に見る中村研一の姿」

会期：平成 29 年 3 月 25 日（土）～5 月 14 日（日）

会場：中村研一記念小金井市立はけの森美術館

〒184-0012 東京都小金井市中町 1-11-3

開館時間：10：00～17：00（入館は 16：30 まで）

休館日：月曜日

観覧料：一般 200 円 小中学生 100 円

※未就学児および障害者手帳をお持ちの方は無料

※5 月 14 日（日）は中村研一の誕生日（5 月 14 日）を
記念した無料観覧日

主催：中村研一記念小金井市立はけの森美術館

デザイン協力：正木賢一（笠松美陽、関根悠人）



1《明治神宮》1942 年



2《仔猫》1951 年か

■ 企 画 概 要 ■

小金井市立はけの森美術館は、財団法人中村研一記念美術館より作品および建物の寄贈を受け、2006 年春に開館しました。中村研一を中心としたコレクションは当館開館時点は 730 点ほどでしたが、10 年を経て現在ではおよそ 800 点にまで増えました。これはさまざまの方からお申し出を頂き、作品の寄贈を受け入れたことによるものです。

この度の展示では、近年当館が寄贈によって受け入れた作品がどのようなものを改めてご紹介するとともに、それらを中心とした展示構成で画家中村研一の画業をたどります。

——こんな作品が現存していたのか、という嬉しい驚きを、寄贈作品は美術館に与えてくれました。さまざまな道をたどって当館にやってきた作品たちが一堂に会す今回の展示の意図は、今までの当館の活動

を振り返ることに留まりません。寄贈作品からは中村研一の洋画家としての道程も浮かび上がります。本展覧会を通じて、作品、画家、そして当館の辿ってきた、さまざまな「道程」をお楽しみいただけます。

■ 関連企画 ■

1 ギャラリートーク

担当学芸員が展覧会の内容や作品について解説を行います。

①平成29年4月22日（土）14:00～14:30

②平成29年5月13日（土）14:00～14:30

※事前申込不要・参加無料（要観覧券）



3《シンガポールへの道》1943年

2 制作ワークショップ「みんなのマーブリング教室

—水のうごきをつかまえる—

水に流した絵具を紙や布に写し取るマーブリングは、偶然に生まれる水の動きを絵の具でとらえて表現する技法です。模様を決めるのは一瞬のタイミング。模様を写し取って水の動きを捕まえてみましょう。写し取った模様を使って、すてきな小物を作ることができます。

日時：平成29年3月31日（金）

対象：5歳以上（未就学児は保護者同伴）

定員：20名（多数抽選）

参加費：300円（材料費）

講師：こごうちぶんこ ことりのへや

申込方法：お名前・年齢（学年）・電話番号・返信先（Eメールアドレス・FAX番号・住所のいずれか）を明記のうえ、下記までお申込みください（申込み締切3月28日（火）、必着）。

[Eメール]s030999@koganei-shi.jp

[FAX]042-381-5281

[郵便（往復はがき）]〒184-0012 小金井市中町1-11-3 小金井市立はけの森美術館



4《水着》

※1通につき3名までのお申込みとさせていただきます。

※Eメールで申込みされる方は、当館からのメール（koganei-shi.jp）が受信できるように設定をお願いします。設定できていない場合、メールが届かない場合がございます。

3 中村研一誕生日を記念した無料観覧日

中村研一の誕生日を記念し、5月14日当日は無料で展示をご覧いただけます。

日時：平成29年5月14日（日）10:00～17:00（入館は16:30まで）

本展をメディアでご紹介いただける際には、本状および展覧会チラシ掲載の作品画像1～4（JPEG形式）をメール添付にて貸し出します。

また紹介メディアの読者プレゼント用に、本展招待券を提供いたします。枚数はご相談ください。